

## 人種差別撤廃委員会第 98 会期開幕

2019/04/23

### 国連人権高等弁務官事務所

人種差別撤廃委員会第 98 会期が開幕した。今会期ではアンドラ、グアテマラ、ハンガリー、リトアニア、ザンビアの状況が審査される。開会にあたり人権高等弁務官事務所の代表が挨拶を行った。内容は以下のとおり。1 月前の国際人種差別撤廃デーに人権理事会と総会が行った「台頭するナショナリスト、ポピュリズム、過激な至上主義者のイデオロギーの緩和・対策」のテーマでの記念行事は、深刻な現状を警告する機会にもなった。人権高等弁務官は、人種差別撤廃条約は確固たる法律で人種的優位や嫌悪に基づく思想の普及を防止するよう促していることを強調し、各国政府に対し差別を扇動するそうした思想の普及を公然と非難するよう求めている。人種差別から人々や集団を保護することは、人権高等弁務官事務所の中核となる 6 計画のうちの 1 つであり、様々な部署での努力が実り、具体的な成果が出ている。